

連絡先

県 事務局 096-388-1688 (一般財団法人熊本陸上競技協会)

日時

9月20日(土) 11:30 開始式
11:45 監督会議
13:00 競技開始
9月21日(日) 9:00 競技開始

会場

えがお健康スタジアム 陸上競技場(400mトラック・9レーン)

実施要項

- (1) 種別(種目) 男子25種目・女子12種目
(2) 参加人員 監督1名(選手の兼務可) 選手43名 計44名
(3) 参加資格 開催基準要項及び総則による。
(4) 出場制限 1人1種目、但しリレーは、専任選手及び下記リレー規則により行う。
(5) 競技方法 年令別・男女別・都市対抗(年齢:2025年9月1日現在)
(6) 競技規則

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、及び本大会の競技注意事項により実施する。

- ①トラックレース予選はすべてタイムレースとする。
②100m、200m、400m、及びリレーの決勝は8名(8チーム)で行なう。
同タイムのときは抽選する。但し、同組の場合は着順上位の者を優先する。
③1500m(男子C40~49歳)、3000m(男子B30~39歳)、及び5000m(男子A29歳以下)はタイムレース決勝とする。
④1500m 3000m 5000mの2名出場種目はA・Bの区別でレースを行う。
⑤リレーエントリー数はリレー専任選手を含め6名まで、B・C区分、D・E区分については、各3名までとし、各区分のリレーメンバー編成基準は次のとおりとする。
ア A区分(男子A29歳以下) A区分の選手4名で編成する。
イ B・C区分(男子B30~39歳・C40~49歳) B・C区分から各2名で編成する。
ウ D・E区分(男子D50~59歳・E60歳以上) D・E区分から各2名で編成する。
エ G・H・I区分(女子) H・Iから1名もしくは2名入れて4名で編成する。
例 その① Gから2名、Hから2名
その② Gから3名、Hから1名
その③ Gから3名、Iから1名。その他の編成もある。
⑥トラック競技は、パンツの右側やや後方に腰ナンバーをつける。
⑦全ての競技において、年令上位の者であっても年令下位のクラスでの競技参加は出来ない。
⑧悪天候その他で2日目の競技を中止した場合、予選のタイム・記録で順位を決定する。但し変更する場合もある。
⑨砲丸の重さ
男子29才以下(7.26kg) 30~39才(6.0kg) 40~49才(4.0kg) 60才以上(4.0kg)
女子(4.0kg)
⑩円盤の重さ
男子50~59才(1.0kg) 女子34才以下(1.0kg)
⑪スタートについては、旧ルール(1人2回の不正スタートで失格)で実施する。
合図は、イングリッシュコールで行う。

(7) 得点方法

①競技得点 1位に参加チームの3倍の点数を与え、以下の順位3点ずつ減ずる。

②順位 1位 2位 3位 4位 5位 6位 7位 8位
得点 8点 7点 6点 5点 4点 3点 2点 1点

③参加得点 陸上競技に参加した郡市には、10点を与える。

④総得点をもって団体順位3部門（総合・男子・女子）を決める。また、個人および団体は、3位まで表彰する。

(8) 郡市別アスリートビブス

横22×縦16cmの布に太字で書く。走高跳、走幅跳は胸、背いずれかだけでもよい。

(9) 申込要領 規定の参加申込書（Excel）に入力したデータを提出すること。

郡市名	アスリート ビブス	郡市名	アスリート ビブス	郡市名	アスリート ビブス	郡市名	アスリート ビブス
荒尾市	荒尾	阿蘇郡市	阿蘇	宇城市	宇城	葦北郡	芦北
玉名市	玉名市	熊本市	熊本	八代郡	八代郡	水俣市	水俣
玉名郡	玉名郡	上益城郡	上益城	八代市	八代市	上天草市	上天草
山鹿市	山鹿	下益城郡	下益城	球磨郡	球磨	天草市	天草市
菊池郡市	菊池	宇土市	宇土	人吉市	人吉	天草郡	天草郡

2

水泳

連絡先

県 山川 勝也 090-8411-5702 (携帯電話)
市 曾我伸一郎 090-8761-4497 (携帯電話)

日時

9月20日(土) 12:00 監督会議
13:00 開始式
13:20 競技開始
9月21日(日) 9:00 競技開始

会場

アクアドームくまもと (熊本市総合屋内プール) (50m)

実施要項

(1) 種別・種目・参加人員

種別	種目	自由形	平泳	バタフライ	背泳	リレー	メドレーリレー	制限人員
		男子	65才以上	50	50	50	50	
	55才以上	50	50	50	50	200	200	
	45才以上	50	50	50	50	200	200	
	35才以上	50	50	50	50	200	200	
	25才以上	50	50	50	50	200	200	
	25才未満	50	50	50	50	200	200	
女子	65才以上	50	50	50	50	200	200	
	55才以上	50	50	50	50			
	45才以上	50	50	50	50			
	35才以上	50	50	50	50			
	25才以上	50	50	50	50			
	25才未満	50	50	50	50			

(2) 参加資格 開催基準要項による。

(3) 出場制限

なし。

ただし、1人1種目(リレー、メドレーリレーを除く)種目毎の出場人員は自由とするが、総人員は監督選手合計57名以内とする。選手兼監督可。下位年齢区分への参加は認める。

(年齢:2025年9月1日現在)

(4) 競技方法と順位決定

各種目の出場が8名に満たない場合は1組とする。なお、得点はレース毎に1位7点、2位以下6、5、4、3、2、1点とし決勝を行わない。ただし、男子65才以上と女子65才以上についてはその得点を均等割とする。総得点をもって団体順位(総合・男・女)を決める。個人及び団体は、3位まで表彰する。また、参加した郡市には、10点を与える。

(5) 審判規定

2025年(公財)日本水泳連盟競泳競技規則、及び本大会の申し合わせ事項により実施する。

スタートは1回とする。

(6) その他

①申し込み後は、原則として監督・選手の変更は認めない。

ただし、やむを得ず変更する場合は「総則8参加申込み等(1)イ申し込み後の監督・選手の変更方法」に従い手続きを行うこと。なお、「同種別への人物の入替」のみ認めることとし、スタートリストが変わるような「本人の種目変更」「種目を変更する人物の入替」は不可とする。

②各郡市より支援競技役員を選手の中から1名選出すること。

3

軟式野球

連絡先

県（理事長）村岡 隆 （事務局）鈴木邦章 080-2670-7134
地元（理事長）村岡 隆 （事務局）田中 恵 080-2670-7134

日時

9月20日（土）9:00 競技開始
9月21日（日）9:00 競技開始

会場

水前寺野球場
県民運動公園 軟式野球場A・B
くまトヨスポーツパーク（嘉島町総合運動公園）野球場

実施要項

- (1) 種 別 一般男子
- (2) 参加人員 監督を含む、選手19名、計20名
(監督も選手として出場することができる)
- (3) 参加資格 開催基準要項による
- (4) 競技方法
 - ア 試合は、トーナメント方式7回戦とするが、1時間30分からは新しいイニングには入らない。
5回以降、7点差コールドゲームを適用する。
 - イ 7回を過ぎて同点の場合は、次回からタイブレーク方式とし、無死一塁・二塁、打者は継続打者で勝敗を決する。
但し、タイブレークは2回までとし、なお同点の場合は、出場選手9名による抽選とする。(優勝戦を含む)
 - ウ 競技開始時には10名以上参加しなければならない。
- (5) 競技規則 2025年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟競技者必携による。
- (6) 使用球 公認M号 ケンコーボール
- (7) 規 律 参加資格及びその他の事項に違反したチームはすべて失格。
- (8) 開 始 式 開始式は行わない。
- (9) そ の 他
 - ア 参加者の年齢は満40歳以上とする（9月1日現在）
 - イ 参加者は疑義事項等が発生した場合に備え、年齢を証明できるもの及び顔写真を必ず持参しておくこと（免許証コピー等）。また提示を求められ年齢が証明出来ない場合は該当選手を「失格」とする。
 - ウ 競技申込書は別紙申込書で提出すること。
 - エ 申込み後の選手の変更及び背番号の変更は「第80回熊本県民体育祭総則」による。
 - オ 敷地内での喫煙を一切禁止する。
 - カ 「抽選方法」については、開催地（熊本市）および前回大会上位をシードとし他の郡市はフリー抽選とする。

4

ソフトボール

連絡先

県 赤城 陽一 090-2501-7456 (携帯)
 地元 碓氷 幸一 090-2710-5422 (携帯)

日時

9月13日(土) 9:00 開始式
 10:00 競技開始
 9月14日(日) 9:00 競技開始

会場

開始式 男子:熊本市雁回公園グラウンド・益城町町民グラウンド
 女子:熊本県民総合運動公園ソフトボール場A
 試合会場 男子:熊本市雁回公園グラウンド 2面 益城町町民グラウンド 2面
 女子:熊本県民総合運動公園ソフトボール場A・B 2面

実施要項

- (1) 種別 男子の部、女子の部
- (2) 参加資格 開催基準要項による。
- (3) 編成 同一郡市内居住者で編成すること。
 ア 男子チームは監督、選手とも9月1日現在満40歳以上で17名以内とし、会場に年齢証明のできるものを持参すること。年齢証明ができない場合は、チーム失格とする。(監督兼選手可)
 イ 女子チームは監督、コーチ、選手で17名以内とするが、監督・コーチが男子の場合は、選手2名を追加することができる。(女子監督兼選手可)
 ウ 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認のソフトボールコーチ又は日本ソフトボール協会スタートコーチの資格を有することが望ましい。
- (4) 競技方法 ア 郡市対抗トーナメント方式。3回15点、4回10点、5回以降7点差コールドゲーム適用。また、開催地及び前回大会の上位郡市をシードする。(県民体育祭総則による)
 イ 試合時間は80分とし、80分を過ぎて新しいイニングに入らない。
 ウ 7回終了時又は80分を過ぎて同点の場合は、次の回からタイブレークを適用する。タイブレークは2回までとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
 エ 試合前のフィールドイングは5分間とし、各チーム各球場1回とする。2日目も同様、なお、大会運営上時間短縮や中止することもある。
 オ 女子の投球距離は12.19mとする。
- (5) 競技規則 2025年度日本ソフトボール協会公式規則による。ただし、特別ルールは別に定める。
- (6) 使用球 男子:マルエス、女子:内外の3号検定ゴムボールとし、主催者が準備する。
- (7) その他
 ア 金属製スパイクの使用は、男女とも禁止する。
 イ ユニホームの表示で、郡市名が判別出来ないところは、上着に郡市名か、市町村名を着けること。
 ウ 打者、走者、次打者、捕手及びベースコーチはヘルメットを、捕手はマスク、ポディプロテクター、レガーズを着用すること。
 エ 申し込み後は、原則として監督・選手の変更は認めない。
 オ 不正選手の出場などによるチーム失格の郡市は、原則として次年度の参加を認めない。
 カ 雷鳴がかすかにでも聞こえたら、直ちに試合を中断する。
 キ 気象条件により給水タイムを設けることもある。
 ク 開始式には、全チーム参加すること。

5

ソフトテニス

連絡先

県 岩下 浩和 090-5933-2545 (携帯)

地元 中元 正人 090-8410-4186 (携帯)

日時

9月13日(土) 9:00 監督会議

9:15 開始式

9:30 競技開始

9月14日(日) 9:00 競技開始

会場

熊本県民総合運動公園メインテニスコート

実施要項

- (1) 種 別 男子・シニア・女子
- (2) 参加人員 14名(監督1・選手13)とするが、男子7名、シニア3名、女子3名の枠を変更することはできない。
- (3) 参加資格
 - ア 熊本県民体育祭開催基準要項7による。
 - イ 出場選手は審判員資格所持者であること。
- (4) 競技方法
 - ア 団体戦とし、5組編成で行う。
 - イ 出場順序は男子・女子・男子・シニア(45歳以上・女子も可)・男子の順とする。
 - ウ 第一次戦は出場都市を6パートに分け(参加数によって変更する)、パートごとのリーグ戦を行う。
 - エ 第一次戦の各パート1位の都市により決勝トーナメント戦を行う。
 - オ 男子3(年齢制限なし)の出場順序(オーダー)は、毎回変更してもよい。
 - カ 監督は選手として出場できる。
 - キ 決勝トーナメントにおいて勝敗が決した場合は、残りの試合は行わない。
第1日目は、決勝トーナメント1回戦まで行う。ただし、進行によっては予選リーグのみとする。
 - ク 3位決定戦は行わない。
 - ケ 各パートの3位、4位は同順位とする。
- (5) 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより行う。
- (6) 使用球 日本連盟公認球(ケンコー・アカエム)の選択制
- (7) その他
 - ア 出場選手は郡市名、氏名(氏のみ可)を記したゼッケンを必ず着用して出場すること。
 - イ 監督会議には、監督または代理者が必ず出席すること。
 - ウ 審判は、決勝トーナメント1回戦までは相互審判とし、準決勝からは本部審判とする。
 - エ 組合せは、第80回熊本県民体育祭総則11(1)に基づき、組合せ抽選会で決定する。

6

卓球

連絡先

県 加藤 憲二 096-387-2299 (熊本県卓球協会)
 地元 西村 和幸 090-8288-2163 (熊本市卓球協会)

日時

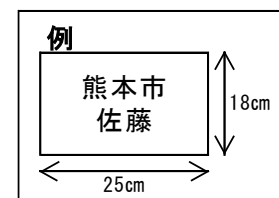
9月20日(土) 開 場/8:00 練 習/8:30~9:20 (変更する場合あり)
 監督会議/9:00~ 開始式/9:25~9:40 競技開始/9:50~
 9月21日(日) 開 場/8:00 練 習/8:10~9:00 競技開始/9:10~

会場

熊本市城南総合スポーツセンター体育館

実施要項

- (1) 種 別 団体戦 硬式
- (2) 参加人員 12名以内 (監督、補欠各1名を含む)
- (3) 参加資格
- ア 開催基準要項に定められたほか、つぎによる。
 - イ シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
 - ウ 監督は性別該当項目には選手として出場できる。
- (4) 出場制限
- 前年度の全日本選手権大会、一般男・女シングルのランキング選手は出場できない。
- (5) 競技方法
- ア 団体戦 (予選リーグ・決勝トーナメント方式)
 - イ 4シングルス、3ダブルスの7試合
 - *予選リーグは5ゲームマッチの4点先取とするが勝敗がついた後は3ゲームマッチで行う。
但し3ゲーム目は6-6から開始する。
 - *決勝トーナメントは5ゲームマッチの4点先取とする。
 - *7、8位決定トーナメントは、3ゲームマッチの4点先取とする。
 - ウ 順序 ①男子S ②女子S ③男子D(合計80歳以上) ④混合D(合計100歳以上)
 ⑤女子D(合計80歳以上) ⑥女子S ⑦男子S
 - ※試合は3台進行とするがダブルスの試合は3台同時には行わない。
 - エ 出場都市を6パート(参加数により変更する)に分けリーグ戦を行う。
 - オ 予選リーグ各パートの1位による決勝トーナメント戦を行う。
 また、各パート2位による7、8位決定トーナメント戦を行う。
 *予選リーグの審判 : 同一リーグにて試合をおこなっていないチームのメンバーで審判をお願いします。
- (6) 競技規則
- ア 現行の日本卓球ルールによる。
 - イ タイムアウト制……導入する。
 - ウ 卓球台はブルー台を使用する。使用球は、JTТА公認球;40mmプラスチックボールを使用する。
 - エ 半袖シャツ、ショーツ又はスカートは、いずれもJTТАが公認したものでなくてはならない。なお、出場するチームの全競技者は、靴および靴下を除いて同じ服装で競技しなければならない。
 - オ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTТАが公認した接着剤のみを使用すること。
- (7) その他
- ア 選手は郡市名を記入したゼッケンをつけること。
 - イ 組合せ抽選については「開催郡市及び前大会の上位郡市をシード」とし、他郡市は抽選とする。



7

バドミントン

連絡先

県 田嶋 時子 090-4515-4693 (携帯電話)
 地元 水本 卓司 090-3013-6544 (携帯電話)

日時

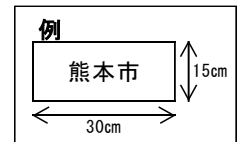
9月13日(土) 9:30 監督会議 ナースパワーアリーナ 第1会議室
 10:30 競技開始 ナースパワーアリーナ 大体育室
 9月14日(日) 9:30 競技開始 〃
 13:30 閉会式 〃

会場

ナースパワーアリーナ

実施要項

- (1) 種 別 男子ダブルス5組・女子ダブルス3組
- (2) 参加人員 ア 男子は監督1名、選手15名、女子は監督1名、選手9名(各年代ごとに3名)
 イ 監督は選手としてプレーすることができる。ただし、監督兼選手は、選手(男子15名、女子9名)の中に含むこととし、監督兼選手が出場する年代の選手は2名(計3名)までとする。
 ウ チーム編成
 ①男子 満60才以上 1組 ①女子 満40才以上 1組
 ② 〃 満50才以上 1組 ② 〃 満30才以上 1組
 ③ 〃 満40才以上 1組 ③ 〃 満29才以下 1組
 ④ 〃 満30才以上 1組
 ⑤ 〃 満29才以下 1組
 エ チーム編成上、実年齢を下げてのエントリーは可。
 どちらかのチームが初回戦の場合、1試合につき1名、エントリーした年代から下がって出場できるものとする。準々決勝からは、エントリーした年代で出場のこと。男子3組、女子2組でも団体戦は成立するものとする。
- (3) 参加資格 県民体育祭開催基準要項による。
- (4) 出場制限 前年度国体出場選手の出場は認めない。(ただし1名は可)
- (5) 競技方法 どちらかのチームが初回戦の場合、男子は29才以下、30才以上、40才以上、50才以上、60才以上の順とし、女子は29才以下、30才以上、40才以上の順で行うが準々決勝からは繰り下げて行う。なお、監督会議で了承した年代のオープン試合(負け試合となる)は行う。また、審判は相互審判で行う。ただし、準決勝、決勝及び3位決定戦の審判は開催地が行うこととする。
- (6) 競技規則 現行(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程並びに監督会議申し合せ事項により行う。
- (7) 使用シヤトル (公財)日本バドミントン協会検定合格球(水鳥球)
- (8) 組合せ 開催都市(熊本市)及び前回上位都市として男子は八代市(前回優勝)・玉名市(前回2位)を、女子は八代市(前回優勝)・熊本市(前回2位)をシードとし、後は抽選とする。
- (9) その他
 ア 参加資格(年齢など)に違反しないようにする事。
 イ 競技に際しては、上衣背面中央に縦15cm、横30cmの範囲に紺または黒色の漢字で郡市名を明示すること。
 ウ 着衣は(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用の事。
 エ 本体育祭に参加する監督・選手は熊本県バドミントン協会に2025年度登録を完了の上、参加申込みを行うこと。未登録や登録申請中は出場不可とする。



連絡先

県協会 境 敬一郎 熊本県バレーボール協会 (携帯電話) 090-4586-9070
 地元協会 齊藤 幸一 熊本市バレーボール協会 (携帯電話) 090-3605-0223

日時

9月13日(土) 10:00 代表者会議 : (男子) 熊本市城南総合スポーツセンター 体育館
 (女子) 浜線健康パーク 体育室
 ※ なお、開始式は行わない
 11:00 競技開始 : 男女とも各会場
 9月14日(日) 9:30 競技開始 : 男女とも各会場

会場

9月13日(土) 男子: 熊本市城南総合スポーツセンター 体育館(2面)、熊本市富合雁回館(2面)
 女子: 浜線健康パーク 体育室(2面) 南部総合スポーツセンター 体育館
 9月14日(日) 男子: 熊本市城南総合スポーツセンター 体育館(2面)
 女子: 浜線健康パーク 体育室(2面)

実施要項

- (1) 種別: 男子9人制、女子9人制
- (2) 参加人員: 監督1名、選手15名以内。なお、選手兼監督を認めるが、選手登録は15名以下とし、監督が選手としてプレーする場合はこれに含むものとする。
- (3) 参加資格: 開催基準要項に定められたほか、次による。男子の部、女子の部ともに年齢制限なし。総則による。※大学、高専、高校などの在学生徒は出場できない。専門学校生は出場できる。
- (4) チーム編成: 各郡市とも、同一郡市内に居住する者をもって編成すること。(ふるさと登録選手除く)
- (5) 競技方法: トーナメントによる。3位決定戦は行わない。組み合わせについては、第80回県民体育祭総則11の「組み合わせ競技方法」に記載のとおりとする。開場時間及び補助員割り当ては、組み合わせ表に記載する。
- (6) 競技規則: 2025年度日本バレーボール協会9人制競技規則及び競技要項による。
 使用球は公認球カラーボール5号(人工皮革)男子「モルテン」・女子「ミカサ」
- (7) その他:
 - ア 選手はユニフォームに1から15の番号を付ける。ただし、やむを得ない場合には、1から99の番号を用いてもよい。(競技規則による)
 - イ 県民体育祭は郡市対抗であるので、必ず郡市のマークまたは郡市名を明記すること。町村名の表記は認めるが、企業名、チーム名、個人名等は布等でマスキング処理をすること。
 - ウ 主将は規定の場所にユニフォームの色と異なる色の長さ8cm幅2cmのマークをつけること。
 - エ 監督は直径6cm程度の円台に監の字を入れたマークをつける。ベンチ入りの服装について、選手以外は短パン、Tシャツ、スウェットパンツ等は禁止する。
 - オ 申込書の住所欄は必ず番地まで記入すること。
 (監督住所欄に緊急時連絡用の携帯電話番号およびメールアドレスを記載のこと。)
 - カ 各チームへ副審(出来る限り有資格者)を含む補助員の割り当てを行うので、笛を2種類(単管、長管)準備する事。
 - キ 申し込み後の選手変更については、期日までに所定の手続を行うこと。
 - ク 当日コーチ、マネージャーのベンチ入りを認めるが、諸費用、保険等についてはチームの責任とする。ベンチ入りするコーチ・マネージャーは必ず直径6cm程度の円台にC及びMの文字を入れたマークを付け、チームで統一した服装でベンチ入りすること。
 - ケ ベンチ内での動画撮影(携帯電話含む)は禁止とする。また、試合風景のSNS等投稿も禁止とする。※チーム責任者は、関係者等にも周知徹底する事)

連絡先

県 野田 明宏 090-3195-5595 (携帯電話)
地元 木通 憲吾 090-4340-0029 (携帯電話)

日時

9月20日(土) 9:30 競技開始
10:30 開始式 (第1試合終了後) メイン会場
9月21日(日) 9:00 競技開始

会場

熊本県立総合体育館 (メイン会場)
ナースパワーアリーナ (初日のみ)

実施要項

- (1) 種 別 男子、女子
- (2) 参加人員 ①コーチ(監督)1名、選手12名、体協役員(但し、県民体育祭における本競技参加資格とは別にJBA競技規則として、アシスタントコーチ、マネージャーもチームベンチに入ることができる。)
②コーチ(監督)は選手を兼ねることができるものとするが、選手登録は12名以下とし、コーチが選手としてプレーする場合はこれに含むものとする。
③コーチ(監督)又は選手の変更する場合は「総則8参加申込み等(4)申込後の監督・選手変更」に従い手続きを行うこと。
- (3) 参加資格 熊本県民体育祭開催基準要項(上記「JBA競技規則に準ずるアシスタントコーチ、マネージャー」も含む)による。
- (4) 競技方法 トーナメント戦方式による。また、3位決定戦は行わない。
組合せについては、開催地シードの次に前回大会の成績によるシードを採用しての抽選とする。
- (5) 競技規則 ①2025年日本バスケットボール協会競技規則及び本大会実施要領による。
②本年度の国体選手はオンザコート2名とする。
③試合は、8分間のピリオドを4回行い、第1ピリオドと第2ピリオド、第3ピリオドと第4ピリオドの間のインターバルを2分間、ハーフタイムは7分間とする。時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦(3分間)を2分間のインターバルの後行い、以下勝敗が決するまで繰り返す。
- (6) 試合球 男子：JBA公認7号球(モルテンB7G5000) / 女子：JBA公認6号球(モルテンB6G5000)
- (7) その他 ①代表チームは、濃淡二色のユニフォームをそれぞれ準備し、必ず「郡市の標識」を付けることとする(郡と市のどちらかしかない地域は、地域名のみ標記でも可とし、「郡」「市」の標記は任意とする)。なお、ユニフォームのサイズ等を必ず確認すること。
②ベンチは組合せ番号の若い方がオフィシャル席に向かって右、ユニフォームは淡色とする。何らかの事由により濃淡を変更する場合は、当該チーム間で合意を得れば可とする。
③監督会議は、行わない。
④表彰について、男女の各準決勝終了後に3位の表彰を行い、男子の決勝戦終了後に男女の優勝及び準優勝の表彰式を行う。

10

ハンドボール（男子）

連絡先

県 牛嶋 聡美 090-8764-1833（携帯電話）

地元 木下 学 090-9602-7527（携帯電話）

日時

9月13日(土)	9:00	監督会議	熊本市立千原台高等学校
	9:30	開始式	熊本市立千原台高等学校 体育館
	10:00	競技開始	熊本市立千原台高等学校 体育館
	10:30		熊本市立必由館高等学校 体育館
9月14日(日)	9:00	競技開始	熊本市立千原台高等学校 体育館

会場

熊本市立千原台高等学校 体育館

熊本市立必由館高等学校 体育館

実施要項

- (1) 種別(種目) 一般男子
- (2) 参加人員 監督1名 選手12名
(監督が選手を兼任する場合は、選手の中を含むこととする。)
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
- (4) 出場制限 全国大会出場選手（協会指名）はオンザコート3名までとする。
(男子のみ適用、35歳以上は除く。)
指名基準：過去3年以内に全国大会に出場した者（令和5年度以降）
(対象大会：日本リーグ、本国体、ジャパンオープン、インカレ)
- (5) 競技方法 トーナメント形式による。
- (6) 競技規則 ①2025年度日本ハンドボール協会競技規則による。
②競技時間は20分ハーフで実施する。
③同点の場合は7mTC(3人)で勝敗を決する。ただし決勝戦は第一延長を実施する。
④チームタイムアウトは、採用しない。
(ただし、給水タイムを前後半1回ずつ設ける。)
- (7) その他 申し込み後は、原則として監督・選手の変更は認めない。
但し、やむを得ず変更する場合は「総則8参加申込み等(1)イ申込み後の監督・選手の変更方法」に従い手続きを行うこと。

10(公開I) ハンドボール (女子)

連絡先

県 牛嶋 聡美 090-8764-1833 (携帯電話)
地元 木下 学 090-9602-7527 (携帯電話)

日時

9月13日(土) 9:00 監督会議 熊本市立千原台高等学校
9:30 開始式 熊本市立千原台高等学校 体育館
11:00 競技開始 国府高等学校 体育館
9月14日(日) 9:00 競技開始 熊本市立千原台高等学校 体育館

会場

国府高等学校 体育館 (13日のみ)
熊本市立千原台高等学校 体育館 (14日のみ)

実施要項

- (1) 種別(種目) 一般女子
- (2) 参加人員 監督1名 選手12名
(監督が選手を兼任する場合は、選手の中を含むこととする。)
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
- (4) 出場制限 特になし。
- (5) 競技方法 トーナメント形式による。
- (6) 競技規則 ①2024年度日本ハンドボール協会競技規則による。
②競技時間は20分ハーフで実施する。
③同点の場合は7mTC(3人)で勝敗を決する。ただし決勝戦は第一延長を実施する。
④チームタイムアウトは、採用しない。
(ただし、給水タイムを前後半1回ずつ設ける。)
⑤40歳以上は1ゴール2点とする。
※7mTCは40歳以上が得て、本人が決めた場合のみ2点とする。
- (7) その他 申し込み後は、原則として監督・選手の変更は認めない。
但し、やむを得ず変更する場合は「総則8参加申込み等(1)イ申込み後の監督・選手の変更方法」に従い手続きを行うこと。

II

サッカー

連絡先

県 山田 清 090-8669-9117 (携帯電話)
 地元 本田 慶信 090-4517-8766 (携帯電話)

日時

9月13日(土) 12:00 開始式 大津町運動公園球技場
 12:20 監督会議 大津町運動公園球技場
 13:00 競技開始 大津町運動公園球技場・競技場
 9月14日(日) 9:30 競技開始 大津町運動公園球技場

会場

大津町運動公園球技場 (9月13日・14日)
 大津町運動公園競技場 (9月13日)

実施要項

- (1) 種 別 男子
- (2) 参加人員 チームは、各郡市を代表するチームで構成し、監督1名、選手登録は12名以下とし監督が選手としてプレーする場合はこれに含むものとする。
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
 但し、(公財)日本サッカー協会への登録選手は、電子登録証(写真が登録されたもの)をカラー印刷した「選手証」、未登録の選手は、写真が登録された身分を証明するものを試合前に提示すること。
- (4) 競技方法 ①トーナメント方式による。3・4位決定戦は行わない。
 ②(一社)熊本県サッカー協会制定の「[6人制サッカー競技規則]」による。
 試合時間は30分とし、同点の場合は3名によるPK方式で次戦へ進むチームを決定する。
 但し、準決勝と決勝戦は10分の延長戦を行い、なおも決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 ③選手の交代は12名の登録の中から試合中は3回とし、ハーフタイムの時は制限をしない。
- (5) その他 ①ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は、正・副それぞれの色彩が異なり判別しやすい色彩(同系色不可)とし、正・副とも試合毎に持参する。シャツ(FP/GK共)の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別できるものとする。
 また、背番号はプログラム名簿と一致すること。
 ②郡市名の分からないユニフォームには、郡市名が書かれた白地を左片袖に縫い付けること。(サイズは、縦7cm×横14cm程度)
 ③開始式は、選手全員がユニフォーム着用の上参加すること。
 ④退場を命じられた選手等は、次の試合を出場停止とする。
 この大会で消化しきれない場合は、次の公式戦1試合を出場停止とする。
 以後の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
 ⑤(公財)日本サッカー協会登録選手の内、活動停止等の懲罰期間にある者の出場(登録)を認めない。

連絡先

県 米田 輝彦 090-4347-5534
 地元 森元 和昭 090-2511-1448

日時

9月14日(日) 審判・監督会議 8:30 開始式 8:50 競技開始 9:00
 ※計量会場(熊本武道館小道場) 前日 16:00~17:00 当日 8:00~8:30
 ※補欠選手及び無差別の選手まですべて行う。

会場

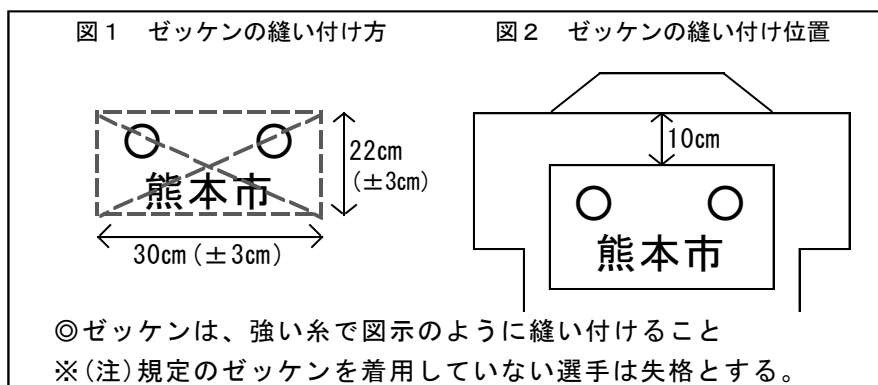
熊本武道館柔道場 熊本市中央区水前寺 5-23-2

実施要項

- (1)種別 男子
- (2)参加人員 監督1名、選手9名 計10名(7人戦の点取り試合を実施し、試合毎にオーダー提出すること)ただし、オーダー編成は73kg以下(先鋒、次鋒)2名、73kg以上90kg以下(5将、中堅、3将)3名、無差別(副将、大将)2名とする。補欠(控え)選手は、正選手同様に該当する区分にのみ出場を認める。
- ・73kg以下 73kg以下、73kg以上90kg以下、無差別に出場可。
 - ・73kg以上90kg以下 73kg以上90kg以下、無差別に出場可。
 - ・90kg以上 無差別のみ出場可。
- (3)参加資格 ① 開催基準要項によるほか、本年度の全日本柔道連盟登録を完了している者。
 ② 学生・生徒並びに警察機動隊員で現役柔道部員、警察学校学生は出場を認めない。
 ③ 監督は、全柔連公認指導者資格A~Cを有する者。申込書に必ず記載すること。
- (4)競技方法 郡市対抗・団体試合トーナメント方式 3位決定戦は実施しない。
- (5)審判規則 最新の国際柔道連盟試合審判規程、および大会申し合わせ事項で行う。(試合時間3分)
- (6)その他 参加資格は開催基準要項に定められたほか、下記の通りとする。

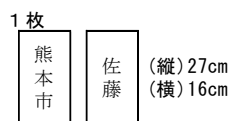
ア ゼッケンについて

競技に際し、柔道衣(背中)には、必ず各郡市名と苗字(姓)を明示する。その方法は、次の図の例による。重ね縫いは禁止し、違反者は失格とする。



イ オーダー表について

各郡市チームで作成し、持参すること。(郡市名と選手名を用意する。)



ウ 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿はIJF 赤、青ラベル、帯は全て可)とする。

連絡先

県 栗崎 敬一 096-381-8998 ((一財)熊本県剣道連盟)
 地元 牧野 敬美 096-384-0678 (熊本市剣道連盟)

日時

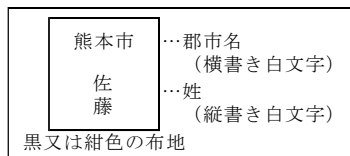
9月20日(土) 9:00 監督会議
 9:30 開始式
 10:00 競技開始

会場

益城町総合体育館

実施要項

- (1) 種 別 一般男女混合
- (2) 参加人員 9名(選手の構成は監督、大将は六段以上、副将・中堅・先鋒は五段以下とし次鋒は女子、補欠選手男女1名ずつと六段以上1名とする。)段位は、申込み時点の段位とする。
- (3) 参加資格 開催基準要項に定められたほか、次による。
 ア 熊本県剣道連盟の各都市剣道連盟所属の会員で、県剣連の会員登録済みの者とする。
 イ 県警察剣道特別訓練部に指名された者の参加は認めない。
 ウ 全日本剣道選手権大会(男女)、国民体育大会(含九州ブロック大会)に出場した者は3年以内(含当該年)は出場を認めない。
- (4) 出場制限 熊本県民体育祭開催基準要項による。
- (5) 組 合 せ 開催都市(熊本市)をシードとし、前年度上位都市を次点のシードとする。他都市は抽選とする。但し、近隣都市は別のヤマになるよう配慮する。
- (6) 競技方法 試合は団体戦トーナメント法で3本勝負とし、時間は4分間とする。
 ただし、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 勝者数、総取得本数ともに同数の場合は代表戦を行う。代表者は任意の選手による1本勝負とし、試合時間は4分間とする。ただし、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで勝負の決するまで継続する。
- (7) 競技規則 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則および大会要項による。
 選手は、全日本剣道連盟「感染症ガイドライン」(全剣連ガイドライン)に従う。面をつけて剣道を行う際には、飛沫防止等のため、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。
- (8) その 他 ア 申込み後のオーダー変更は認めない。
 イ やむを得ない事情で出場できない選手が出てきた場合に限り、選手の変更を認める。
 出場選手に事故が生じたときは、その位置に補欠を起用することができ、補欠登用に伴う補充も可能とする。交代した選手は、再出場を認めない。(変更は「総則8参加申込み等イ申込後の監督・選手の変更方法」に従い手続きを行うこと。)
 ウ 出場選手は、垂れの中央に必ず都市名を明記した名札をつける。
 エ 必ず赤・白の目印を持参すること。
 オ オーダー表は各チームで作成し、受付時に提出すること。
 カ その他必要事項については、審判、監督会議において決定する。
 キ 試合者の名札



連絡先

県 今村 朱美 090-9568-2941 (携帯電話)
 地元 松永 幸倫 090-4344-4936 (携帯電話)

日時

9月20日(土) 12:00 監督会議
 12:20 開始式
 12:30 矢渡し
 13:00 競技開始
 9月21日(日) 9:00 競技開始

会場

近的 熊本市南部総合スポーツセンター弓道場
 遠的 熊本市南部総合スポーツセンター弓道場

実施要項

- (1) 種別 近的競技・遠的競技 男女混合団体戦
- (2) 参加人員 監督1名、選手8名以下6名とし監督が選手としてプレーする場合はこれに含むものとする。
(A・Bブロック選手の中に女子1名常時出場のこと。)
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
- (4) 競技方法
 - ア 1日目に遠的競技2回、2日目に近的競技2回を行う。(天候により変更有)
 - イ 遠的競技、射距離50m、的直径1m、点数的を用い立射4ツ矢2立ち(各自8射)を行いブロックごとに点数の上位より順位を決定し競技得点を与える。なお、順位決定は全弓連の競技規則による。
 - ウ 近的競技は、坐射競技の間合い4ツ矢2立ち(各自8射)で行い、ブロックごとに的中上位より順位を決定し競技得点を与える。的中が同中の場合は、各自1射(計3射)の競射で順位を決定する。
 - エ 遠的競技得点と近的競技得点のA・Bブロックを合計して総合得点とし、得点の多い方より順位を決定する。総合得点が高点の場合は遠的・近的のA・Bブロックの総合計的中数の多い方を勝ちとする。総的中数も同じ場合は、各自1射の射詰めを近的競技で行い、順位を決定し、大会得点を与える。
 - オ 時間の制限について、1団体12射の場合遠的6分30秒、近的7分30秒以内とする。
 - カ 荒天で遠的競技が不可能な場合は、近的場で遠的か近的の競技を2回行う。
- (5) 審判規則 公益財団法人全日本弓道連盟競技規則による。
- (6) その他
 - ア 選手の変更・交代について、選手の変更は登録選手からのみ認める。選手の交代は各ブロック3枚の交代用紙により登録された選手の中から、遠的・近的に関係なく各ブロック3名の交代ができる。(一度交代し補欠として退いた選手の再出場も可。立順のみの変更は不可)
交代用紙は競技委員長に提出の事。
 - イ 集合時間に遅れた場合は、その立ちを失権とする。
 - ウ 返し矢は認めないので予備矢を各自2本準備すること。順位決定戦及び同中競射の時、監督は選手の予備矢(計6本)を持って入場する。監督が選手として出場の場合、監督代行を認める。
 - エ 弦切れの場合、場内係委員に先に弓を渡し、その後弦の処置をする。

連絡先

県 河野 幹雄 090-8413-8787 (熊本県相撲連盟 理事長)
地元 村上 栄次 080-1534-5820 (熊本市相撲連盟 理事長)

日時

9月14日(日) 9:30 監督会議
10:00 開始式
10:15 競技開始

会場

熊本県民総合運動公園 相撲場

実施要項

- (1) 種 別 男子
- (2) 参加人員 監督1名(選手兼監督不可)、選手5名、補欠選手2名 計8名
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
- (4) 出場制限 なし。
- (5) 競技方法 ア 団体戦は予選3回戦を行い、勝数得点により優秀団体を決定する。優秀団体は、4団体とする。
イ 団体決勝は、優秀団体によりトーナメント戦方式で優勝を決定する。
ウ 第3位決定戦は行うが、第5位以下の順位は、予選の結果とする。
エ 個人戦は体重別とし、次の3階級で行う。第3位決定戦は行わない。
軽量級・・・75kg未満(74kgまで)
中量級・・・75kg以上90kg未満(75kgから89kgまで)
無差別・・・体重制限なし
申込書にて軽量級に出場する場合は「軽量級」、中量級に出場する場合は「中量級」、無差別に出場する場合は「無差別」、出場しない場合は「不出場」を選択する。
- (6) 競技規程 公益財団法人日本相撲連盟「競技会規程」「審判規程」による。
- (7) その他 ア 各郡市の代表選手は、競技に際し、廻しに郡市のゼッケン及び段位章をつけること。
イ 当日の「エントリー内の補欠選手と正選手との交代」を認める。
ウ 団体戦の組合せは、第80回熊本県民体育祭総則11(1)に基づき組合せ抽選会により決定する。シードについては、開催地および前回大会上位2団体とする。

16(公開2) 銃剣道

連絡先

県・地元 渋谷 一幸 096-242-3500 (自宅) 090-5930-3973 (携帯電話)

日時

9月14日(日) 9:00 監督・審判会議
9:30 開始式
10:00 競技開始

会場

菊池市立旭志体育館

実施要項

- (1) 種別 成年の部
- (2) 参加資格 開催基準要項による。
- (3) 参加人員
ア 監督1名(選手兼監督は不可)、選手8名(予備選手3名を含む)、計9名
イ 先鋒～中堅は35歳以内、副将は36歳以上50歳まで、大将は51歳以上とする。
年齢は、上位から下位に充当してもよい。
ウ ふるさと登録選手の出場を認める。
エ 連盟登録選手に限る。
- (4) 競技方法
ア トーナメント戦により1位から4位を決定し、準々決勝の敗者をもって5位以降の順位を決定する。
イ 試合は3本勝負とし、試合時間は3分、延長2分とし、勝敗が決しない場合は判定とする。
ウ 順位決定の要領は、リーグ戦においては勝数、勝者数、勝本数の順とする。但し勝数、勝者数、勝本数同数の場合は、代表戦(大将)の1本勝負により決定する。
トーナメント戦においては、勝者数の多い方を勝ちとする。
- (5) 審判規制 全日本銃剣道連盟審判規則による。
- (6) その他
ア 選手の服装は紺又は白色の銃剣道衣・袴とし、上下混用を認める。ただし、チームで統一のこと。
イ 選手は垂れ中央に郡市名の布をつける。
ウ 段位識別章の着用を厳守すること。
エ 靴の使用不可

17

空手道

連絡先

県 宮崎不二男 090-2529-3127 (携帯)

日時

9月21日(日) 監督会議 09:30 審判会議 09:45 開始式 10:00 競技開始 10:15

会場

熊本市総合体育館 (ナースパワーアリーナ)

実施要項

- (1)種別・種目 一般男子・団体戦
- (2)参加人員 監督1名、選手3名以上7名以内
- (3)参加資格 開催基準要項に定められたほか、つぎによる。
- ア 県空手道連盟に各郡市空手道連盟より登録された道場団体の会員で申込時点で(公財)全日本空手道連盟 及び(一社)熊本県空手道連盟に会員登録済の者とする。
申込にあたっては、貼付様式データに会員証(画像データ)をデータ添付し、競技別申込書に併せて提出すること。
- イ 監督は県連監督コーチ義務講習修了者以上の資格及び公認段位有資格者とする。
上記記載事項に不適合チームは失格とする。
- (4)出場制限 総則による。
- (5)競技方法 1・2回戦に敗者復活戦を採用し、3回戦からトーナメント方式で行う。
- ア 選手7名の5名対抗戦とする。(試合毎にメンバー表を提出すること。)
- イ 団体戦の第1回戦は、規定された競技者の数(3名以上)が揃っていないとしない。
- (6)競技方法 ア (公財)全日本空手道連盟競技規定・審判規定および、同施行細則に準じて行う。
- イ 組手競技の安全具は、(公財)全日本空手道連盟検定品のものとする。
ミズノメンホー・拳サポーター、**胸当て、ファールカップ、シンガード、マウスシールド**
安全具は、各郡市連盟で用意すること。
- (7)その他 ア 監督は全空連ジャージか、スーツ着用(審判服に準じる)とする。
違反者は会場に入れない。
- イ 選手は白布(縦15cm×横9cm)に出場郡市名を黒色で縦書に明記し、左胸につけること。
その他のマーク類の使用は禁止する。

連絡先

県 北原 茂 090-8413-1250
梶原 雄一郎 090-1975-2779
地元 坂本 昭文 090-8351-0780

日時

9月13日(土) 12:30 監督会議
13:00 開始式
13:15 試射開始
競技開始(予選ラウンド)
9月14日(日) 8:30 監督会議
9:00 試射開始
競技開始(決勝ラウンド)

会場

熊本市水前寺競技場

実施要項

- (1) 種別(種目)
 - 一般男女混合(50・30mラウンド)
- (2) 参加人員
 - 監督1名、選手3名以上5名以内(選手兼監督可)
- (3) 参加資格
 - 開催基準要項による。
- (4) 競技規則
 - (公社)全日本アーチェリー連盟競技規則
- (5) 競技方法
 - ア 競技は、予選ラウンド及び決勝ラウンドとする。
 - イ 予選ラウンド
 - (ア)「50・30mラウンド」で実施する。
 - (イ) AB、CDの2立とし、相互看的する。
 - (ウ) 行射の制限時間は、3射を2分とする。
 - (エ) 予選順位は各チーム上位3名の合計点をもって決定する。
 - (オ) 予選ラウンド成績の上位16チームが決勝ラウンドに進む。
 - ウ 決勝ラウンド
 - (ア) トーナメント方式で行う。
 - (イ) 射距離は50mとする。
 - (ウ) 各チーム3名の代表選手により行う。
 - (エ) 各チーム6射(1チーム3名で各競技者2射)を1チーム2分の制限時間で行射する。
 - (オ) 勝敗は4エンドのセットポイント制で決定する。
- (6) その他
 - ア 召集時間に遅れた場合は、失格とする。

19

クレ射撃

連絡先

県 安藤 良男 090-7535-5278
地元 原 亨 090-5286-0840

日時

9月13日(土) 8:00 集合
8:15 監督会議
8:30 開始式
9:00 競技開始
9月14日(日) 9:00 競技開始

会場

熊本県総合射撃場

実施要項

- (1) 種別(種目) スキート競技
- (2) 参加人員 1チーム監督1名(選手兼監督可)、選手3名(男女混合)、予備登録選手1名
計5名
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
- (4) 出場制限 熊本県内に籍を有し、銃砲所持許可証所持者で、熊本県猟友会員又は熊本県クレ射撃協会員の者。
- (5) 競技方法 県体ルール(ジャパンルールにタイマー設定をかけたもの)
1ラウンド25発撃ちで4ラウンド、合計100発の当りの点数で競う。
※選手3名の合計得点をもって競技順位を決定する。
- (6) 競技規則 日本クレ射撃協会規定に基づき、熊本県クレ射撃協会規則によるものとする。
- (7) その他
ア クレ料金は実費とする。
イ 銃砲所持証、火薬類譲受許可証は必ず持参すること。

連絡先

県 岡部 ひろ美 0968-25-5611 (熊本県馬術連盟) 090-1928-2970 (携帯電話)
地元 浜崎 健二 090-5026-9058 (携帯電話)

日時

9月13日(土) 10:00 公開競技監督会議
11:00 公開競技開始
12:00 郡市対抗監督会議
13:00 郡市対抗競技開始
9月14日(日) 8:30 競技開始

会場

熊本県立菊池農業高等学校馬術競技場

実施要項

- (1) 種別・種目 ア 郡市対抗得点競技:(貸与馬障害飛越団体戦)
イ 公開競技:パーティカル障害飛越競技
小障害飛越競技 LC
ジムカーナー競技
小障害飛越競技 LB
小障害飛越競技 LA
クロス・ジムカーナー競技
- (2) 参加人員 郡市対抗得点競技については2名戦とする。
(監督の選手兼務可)
- (3) 参加資格 開催基準要項に定められた他、次による。
馬術歴3年以上を原則とする。
- (4) 出場制限 なし。
- (5) 競技方法 トーナメント方式(公開競技は得点に計上しない)
- (6) 競技規則 日本馬術連盟規定(一部ローカル規定)
- (7) その他 郡市対抗得点競技以外の公開競技については、1種目 3,000円(一般)・2,000円(少年・ジュニア)の参加料を徴収する。

連絡先

県 野原 美由紀 096-382-9601 (熊本県テニス協会)
地元 宮崎 純一 090-2587-2212 (熊本市テニス協会)

日時

9月20日(土) 8:30 監督会議 パークドーム熊本
9:00 開始式 パークドーム熊本
9:30 競技開始 パークドーム熊本
9月21日(日) 9:30 競技開始 パークドーム熊本

会場

パークドーム熊本

実施要項

- (1) 種別(種目) 一般男子・女子・壮年男子 (45才以上)
- (2) 参加人員 チームは、4ポイントを戦う編成を最少人員とし、監督も含め最大16名とする。
監督が選手を兼ねることは可
(最少人員が揃わなくてもエントリーは可能とする。その場合欠員の組は負けとする。)
- (3) 参加資格 開催基準要項による。
- (4) 競技方法 7ポイント制(7ダブルス)、8ゲームプロセット(8-8後 7Pタイブレイク)
ノーアドバンテージ方式 のトーナメント(コンソレーションあり)
①一般男子 3ダブルス
②〃女子 2ダブルス
③壮年男子 2ダブルス
- (5) 試合順序 ①MDNo1 ②WDNo1 ③壮年男子DNo1
④MDNo2 ⑤WDNo2 ⑥壮年男子DNo2
⑦MDNo3
- (6) 競技規則 日本テニス協会テニス規則による。(JTAテニスルールブック2025)
- (7) 使用球 ダンロップフォート
- (8) その他 天候等により競技方法の変更をお願いする場合があります。

連絡先

県 中嶋 利秋 096-285-4981 (熊本県ゲートボール連合)
 地元 坂田 哲 096-380-2494

日時

9月13日(土) 8:30 受付
 8:45 代表者会議
 9:00 開始式
 9:30 予選リンク戦
 12:00 昼食
 13:00 決勝リンク戦
 15:30 閉会式

会場

パークドーム熊本

実施要項

- (1) 種 目 一般男子・一般女子
- (2) 参加資格 次の3項目を具備していること。
 ア 開催基準要項による。
 イ 熊本県ゲートボール連合の会員登録を有する者。
 ウ チームに公認審判員の有資格者3名以上を配置し、当該審判員は大会前に一定の講習を受講すること。
- (3) 構 成 チームは、男子・女子それぞれに5名の競技者及び3名の交替競技者により構成し、うち1名を主将とする。
 チームには専任(競技者と兼任不可)の監督1名(性別は問わない)を置くことが出来る。
 従って、監督は置かなくてもよいものとする。
 ※監督は男女チームの監督を兼ねることが出来ない。
- (4) 編 成 65歳以上5名、65歳未満3名とし、常時出場できるのは65歳以上3名、65歳未満2名とする。
 但し、年齢の繰り下がりはない。
- (5) 競技方法 予選リンク戦ののち、決勝リンク戦を行う。
- (6) 組合せ ア 予選リンク戦は、公開の抽選とする。但し、開催地(熊本市)および前回大会上位郡市をシード扱いとし、同コートに入らないようにする。
 イ 決勝リンク戦は、予選リンク戦の成績順に組み替える。
- (7) 成績の順位 総合成績の順位には、予選リンク戦の点数を加算して決定する。
- (8) 審 判 相互審判制とする。
- (9) 競技規定 (公財)日本ゲートボール連合公式ゲートボール連合競技規則・審判実施要領2019及び本大会の実施要項による。
- (10) 補 則 ア 相互審判に関する細則は別に定める。
 イ 郡市名の打順番号(ゼッケン)の表示は胸背部に着用し、番号の大きさは10cm以上で形は制限しない。但し打順番号を、着用しない場合は、競技の参加は認めない。

連絡先

県 丸山 敬生 090-8627-9294 (熊本県ボウリング連盟会長)
 地元 吉本 隆夫 090-8417-0822 (熊本市ボウリング協会会長)

日時

9月13日(土) 10:00 開場
 10:00 ~ 11:00 選手受付
 11:00 監督会議
 11:30 開会式
 12:00 ~ 15:00 予選前半シリーズ(3G)

9月14日(日) 9:00 開場
 10:00 ~ 13:00 予選後半シリーズ(3G)
 13:30 ~ 15:40 決勝6チーム(3G)
 16:00 ~ 表彰式・閉会式

会場

ナムコワンダーボウル南熊本

実施要項

- (1) 種別 4人チーム戦
 (2) 参加人員 監督1名、選手4名、予備登録選手1名
 ※監督は選手を兼ねることができる。
 (3) 参加資格 開催基準要項による。
 (4) 出場制限 なし
 (5) 競技方法 ア 4人チーム戦、6G×4名(24G)により上位6チームを選出、さらに決勝3G×4名(12G)を行ない、9G×4名(36G)合計により順位を決定する。
 イ 本大会のハンディキャップは下記の通りとする。

	49歳以下	50～59歳	60～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳
男子	0	5	10	15	20	25	30
女子	15	20	25	30	35	40	45

※年令は9月1日現在

- (6) 競技規則 公益財団法人全日本ボウリング協会、ボウリング競技規則による。
 (7) その他 ア 競技料 予選(1チーム) 12,000円(当日受付に納入)
 決勝(1チーム) 6,000円
 イ ユニフォーム チームで統一し、所属郡市指定、もしくは10×20cm程度の各郡市のゼッケンを背部中央につけること。
 ウ 予備登録選手 1回だけ変更できる。その後の変更は出来ない。
 エ 新型コロナウイルスの影響によっては開始時刻及び投球シフトを変更する場合がある。

連絡先

県 西村 武美 090-8913-9273 (携帯電話)
地元 上野 秀次 090-7444-5745 (携帯電話)

日時

9月13日(土) 8:30 監督代表者会
9:30 開始式
10:30 競技開始
15:00 閉会式

会場

熊本市植木文化センター東側芝生広場

実施要項

- (1) 種 別
男女別 (郡市対抗の個人戦2R) とする。
- (2) 参加資格
 - ・開催基準要項に定められたほか、つぎによる。
 - 県協会加盟の会員登録済の者とする。
- (3) チーム構成
男子・女子それぞれ監督1名及び選手8名によって構成する。
※8名の選手のうち、1名を監督兼任とすることができる。
(選手の最大エントリー人数は8名)
※監督の男女兼任は出来ない。
- (4) プレー方法
 - ・個人戦ストロークマッチ2R
 - ・打順は、ローテーション方式 とする。
 - ・スコアカードは個人用紙を使用し記録はローテーションとする。
- (5) 順位の決定
 - ・日本協会ルール「公式大会第三章」及び「プレーオフの実施指針」に基づき行う。
 - ・各郡市上位成績5人の合計スコアをチーム成績とする。
 - ・同スコアの場合は、最少合計打数プレーヤーがいるチームを上位とする。
- (6) プレー規則等
公益社団法人 日本グラウンド・ゴルフ協会ルール及び大会実施要項による。
- (7) そ の 他
 - ・用具：クラブ、ボール (認定品) マーカーは各自持参する。
 - ・服装：グラウンド・ゴルフに相応しい服装とし、郡市名を明示する。 IDカード、有資格者は普及指導員章を貼付する。
 - ・マスク持参、飲料水持参